清内路
Seinaiji

伝統と自然を生かした地域おこし・新しい生業

手作り花火

清内路地区の紹介（人口 約500人）

清内路地区は標高700～1,000mのエリアで、伊那谷と木曽谷を結ぶ位置にあり、豊富な清水や山々に囲まれた自然豊かな地区です。
秋のお祭りの奉納煙火は、300年余り続く伝統行事で、資格を持った住民が火薬から製造する全国でも唯一の花火です。また、「信州伝統野菜認定制度」に認定された清内路かぼちゃや赤根大根といった伝統野菜が地区内に5種類残るなど、独自の伝統や文化が数多く残る地区です。

清内路きゅうりと清内路にんにく

分野の課題

「一人ひとりできることから始めよう　やらまい かえまい清内路」をスローガンに、自主的・積極的に地域づくりに取り組んでいる地域です。しかし、少子高齢化の影響もあり、地域資源の活用や保全が難しくなってきています。

住民による文化イベントの開催

協力隊のテーマ

既存の住民グループの活動に参加、支援しながら、地域の資源や課題について考え、その中から新たな生業を生み出す活動に、地域住民や集落支援員と一緒に取り組んでいただける方を募集します。

- 住民グループによる地域づくり活動への参加、協力
  伝統野菜保存会、家庭料理を味わう会、清内路空き家の会 など
- 地域の資源などを生かした産業の掘り起こし
- ホームページやSNSによる地域の情報発信

<産業化を目指すものの例>
・伝統野菜やミョウガなどの生産と加工品の販売
・ベニマンサクなど山で採れる花木の販売
・ろくろ工芸の復興　など

山採花木の活用（ベニマンサク）

勤務地

清内路振興室（阿智村役場支所）

清内路ってこんなとこ！

幅広い世代が参加し、火薬から住民が手作りする奉納煙火を中心に、地域の文化や温かなつながりの残る地域です。

火薬の製造

清内路HP
http://seinaiji.jp/